

・三位一体後第二十章目

泉のほとり

今月の詩編「第百十二編」

まっすぐな人には闇の中にも光が昇る

憐れみに富み、情け深く、正しい光が。



神に従わなければならぬ

最高法院の主要な構成員でもあった大祭司とその仲間たちは使徒たちを捕らえ、かつてキリストを立たせた最高法院に彼らをも立たせて尋問しました。「あの名によって教えるなど、厳しく命じておいたではないか。それなのに、お前たちはエルサレム中に自分の教えを広め、あの男の血の責任を我々に負わせようとしている」と。

「自分たちには血の責任がない」

大祭司とその仲間たちはピラトにキリストを引き渡しました。実際にキリストを十字架につけて殺したのはピラトとその兵士たちです。しかしその真相はピラトに「殺させた」ということです。ピラトは死刑にする理由をキリストから何も見つけることができませんでした。釈放しようとしたのです。祭司長たちは群衆を扇動して「十字架につけろ」と叫ばせました。群衆の声に聞き従ったピラトも自分の手を洗いながら「この男の血の責任は私にはない。あなたたちにある」と言つて、十字架につけてしまったのです。大祭司らは自分たちの手を汚さず、上手に殺しました。その手口は殺す以上に邪悪で、陰湿です。しかもその心は「血の責任」は自分たちにはないと主張していたのです。そのねじれた、陰湿な、曲がった心は、自分たちが殺したという事実をまっすぐに見ようとしません。偽りの心です。使徒たちは「あなた方が木にかけて殺した」とまっすぐに語りました。その声を聞いても、恐れませんか。ええ、激怒し使徒たちを殺そうと考えたのです。ガマリエルという教師が使徒たちについて大祭司らに「ぼろぼろと泣くがよい。人間から出たものなら、白滅する。神から出たものであれば、彼らを滅ぼすことはできない。もしかしたら、あなた方は神に逆

らう者となるかもしれない」と警告しました。しかし、その警告を受けても、神を恐れませんでした。警告する聖書の教えを聞いても、素直に従わず、鞭打つてから釈放したのです。彼らは神に従う者ではなく、自分の気が済むことをしなれば、気が済まない人たちです。罪深い自分自身に従う者たちです。聖書の教えより、自分の妬みに、自分の怒りに従って、自分の気が済むことをする。神から出たものではなく、人から出たものは滅ぼされます。

神から出たものがあります。妬みではありません。愛です。ねじれた、曲がった心ではありません。まっすぐに自分自身を見る心です。偽りを憎み、真実を愛し、それを喜ぶ心です。十字架をもって、まっすぐで、真実の愛をくださった、キリストの心。神から出たものです。身に覚えのない迫害を受けていた弟子たちはかつて大祭司とその仲間たちを恐れ、イエス・キリストから離れ、逃げていきました。しかし、この使徒言行録5章では大祭司らの前で彼らはまっすぐに立ち、まっすぐに答えていたのです。そしてイエス・キリストゆえに鞭打たれることを喜んで言うのです。

皆さん、鞭打たれて喜んでいたので、殺意をもった大祭司らに鞭打たれたのです。それを喜んで言うのです。自分の体、命以上に、イエス・キリストを愛し、イエス・キリストにある真実を愛し、神を恐れるキリストの歩み愛する心であると思おうのです。その心は大祭司らに「私たちは神に従わなければならぬ」と、ひるむことなく、まっすぐに語っていました。彼らのその心は、自分たちの主であり、師であるキリストから出たものです。御子を与えられた、天の父から出たものです。

どうして、どのようにして

ああ、主なるわが神よ、

わたしの心にお教えください。

今日この日、どこで、どのようにして

あなたにお目にかかれるのでしょうか。

どこで、どのようにして、

あなたを見出すことができるのでしょうか。

あなたはわたしを造り、

しかも再び造ってください、

わたしが所有するよきものすべてを、

わたしに授けてくださいました。

それなのに、

わたしはあなたを知らないのです。

わたしはまだ、わたしが造られた

目的を果たしていないのです。

あなたをたずね求める道を教えてください。

もしもあなたが教えてくださらなければ

あなたをたずね求めることが

わたしにはできないのですから。

もしもあなたが

ご自身を現してくださいならなら

あなたを見いだすことが、

わたしにはできないのですから。

どうか、

わたしがあなたを欲するなかで、

あなたをたずね求め、

あなたをたずね求めるなかで、

あなたを欲するようにしてください。

わたしが、あなたを愛することに、

あなたを見いだし、

あなたを見いだすとき、

あなたを愛するようにしてください。

平野克己著 「祈りのともしび」より

アンセルムスの祈り

今日のお知らせ

○先週は、よい天候が与えられ、主の恵みのうちにバザーを行うことができました。奉仕してくださった方々、お疲れさまでした。今日は礼拝後、バザー感謝会と小バザーを開きます。

○今日は、礼拝後、小バザーの店作りと愛餐会の準備。一二時からホールでバザー感謝会と愛餐会、午後一時から二時までが小バザーです。一時前には店を開かないようにお願いします。

○午後二時に、柏教会の方々が、バザーで用いる品物を取りに来られます。柏教会のバザーは今週二〇日(上)とのこと。よい天候が与えられるように、お祈りください。

○明日、東京説教塾の例会がホールで行われます。

○二〇日(土)午後三時から、附属幼稚園のミュージカル「ライオンと王女」が礼拝堂で行われます。

○来週から朝九時半と一一時一〇分の二回礼拝の体制に戻ります。

○若池美穂子副牧師は、今日、桜台教会の礼拝で奉仕します。

○紫園香音楽伝道師は本日、豊橋恵みバプテスト教会の創立四十周年記念チャペルコンサートで奉仕をします。お祈りください。

第一礼拝 第一讃美歌

1 みかみのちか-ら-はやまを-おこし、
 2 みかみはめぐ-み-で地をみ-たして、
 3 はなも木もし-め-す、主のみ-さかえ。

うなばらをひ-ろ-げそらをつ-く-る。
 つ-く-られたも-の-をよしと-され-た。
 あまぐももか-ぜ-も主にし-たがう。

ふ-か-いち-え-に-よ-り日 はか-が-や-き
 み-よ、その-ふ-し-ぎ-はお おうみ-に-も
 す-べ-ての-も-の-み-なみむね-に-よ-り

つきはてりわ-た-りほしも-めぐ-る。
 があゆむ地-に-もおおぞ-ら-に-も。
 くられまも-ら-れ、こ-こ-に-生-き-る。

1 み神の力は 山を起し、
 海原を広げ 空を渡る。
 深い知恵により 日は輝き
 月に照りわたり 星もめぐる。

2 み神はめぐみで 地を満たして、
 造られたものを よしとされた。
 見よ、その不思議は 大海にも
 わが多む地にも 大空にも。

3 花も木も示す、主のみ栄え。
 雨雲も風も 主に従う。
 すべてのもの著 みむねにより
 造られ守られ、ここに生きる。

調: 11 調名: 104 拍: 2-10 強: 10

聖書の会へどうぞ

10月17日(木)

● 朝の聖書の会(10時)

「主イエスの背をみつめて」

マタイ16章21〜28節

吉村和雄牧師

● 聖書の夕べ(19時)

「むなしいことを捨てて」

使徒14章13〜18節

黄允泥 副牧師

ミニコンサート

10月25日(木) 12時30分より

ツァイオリン独奏 中川あんな

無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ1番

「アタージコ」他

次週礼拝

● 第一礼拝(午前9時30分)

讃美歌 讃21 363番 やさしい目が

説教 「大いに喜びなさい」

聖書 マタイ5章1〜12節

説教者 菊池美穂子 副牧師

● 第二礼拝(午前11時10分)

讃美歌 56番 335番

詩篇 112篇

説教 「神の放任の別」

聖書 ローマ1章24〜32節

説教者 吉村和雄牧師





一回礼拝 (午前10時)

讃美歌 讃21 363番

やさしい目が

説教 「信仰によって」

聖書 ヘブライ11章23～28節(新約P416)

司式 山名隆史 見

説教者・聖餐司式 吉村和雄 牧師

○聖歌隊による讃美

「とわにたたえよ」 J.P.スウェーリツ

とわにたたえよ み神のみ名を

高く歌え み栄あれと

地の果てまでも みわざたたえよ

地の果てまでも みわざたたえよ

前奏曲 「あめつちこぞりて」 J.G.ガッル

○讃21 363番

1. み神の力は 山を起こし

海原を広げ 空を造る

深い知恵により 日は輝き

月は照りわたり 星もめぐる

2. み神はめぐみで 地を満たして

造られたものを よしとされた

見よ その不思議は 大海にも

わが歩む地にも 大空にも

3. 花も木も示す 主のみ栄え

雨雲も風も 主に従う

すべてのもの皆 みむねにより

造られ守られ ここに生きる アーメン

○やさしい目が

1. やさしいめが きよらかなめが

きょうもわたしを みていてくださる

「まっすぐにあるきなさい」とみていてくださる

2. おおきなてが あたたかいてが

きょうもわたしを ささえてくださる

「はなれずにあるきなさい」とささえてくださる

3. かぎりのない ひろいところが

きょうもわたしをまもってくださる

「やすらかにあるきなさい」とまもってくださる

アーメン

○ピアノによる讃美

「つかえる よろこび」 ブレイズより

聖餐曲 「バツハの名によるフーガ」 R.シューマン

後奏曲 「メヌエット」 C.M.グイード



※礼拝には、聖書、讃美歌、礼拝のしほりを勿忘お持ち下さい。